

●竹田市の(トマト)産地の紹介

研修生2組4名募集中

竹田市は大分県の南西部に位置し、周辺を九州山地の山々に囲まれた標高500~700mの夏季冷涼な気候を活かし、夏秋トマトの栽培が盛んに行われています。また、歴史や文化にも触れあえ、豊富な湧水を誇る水と緑のあふれる自然豊かな地域です。

これまで農業未経験の方も研修を受けて就農し、素晴らしい実績を上げています。

[竹田市のトマト経営の特長]

- ・主な栽培期間は、3月~翌1月(最盛期7月~10月)です
 - ・夫婦2人(+雇用1人)もしくは家族経営が中心で、トマト収穫後はJA選果場にて共同選果を行い出荷となります
 - ・夏秋栽培としては高度な技術の導入や、品種の検討により収量の安定化を図っています
- ①加温による栽培期間延長 ②灌水、肥培管理自動化 ③隔離床栽培(病害虫対策)

●トマトの栽培スケジュール

品目名/月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
トマト(夏秋)	土づくり		定植					収穫				
	収穫	片づけ										

●就農までの流れ



●経営目標

就農5年目の経営目標	就農10年目の経営目標
<p>品目・規模・収量(単収/10a)</p> <p>・トマト 30a 45t (15t/10a)</p>	<p>品目・規模・収量(単収/10a)</p> <p>・トマト 30a 60t (20t/10a)</p>
<p>販売額・所得</p> <p>・販売額 1,283万円・所得 400万円</p>	<p>販売額・所得</p> <p>・販売額 1,710万円・所得 600万円</p>
<p>従事者</p> <p>・家族 2人・雇用 1人 (7月~9月)</p>	<p>従事者</p> <p>・家族 2人・雇用 1人 (7月~9月)</p>

単収
増加

※減価償却費は所得に含む

※経営目標はあくまでも目標であり、保証するものではありません。

●モデル経営体の紹介

モデル経営体像

面積 30a
 単収 20t/10a
 販売額 1,710万円
 構成員 2名+パート1名
 もしくは 1名+パート3名

目指す姿

経営の安定化を図り、産地をけん引する経営体



●私たちがサポートします

大分県農業協同組合トマト部会

部会員:74名 面積:22ha JGAP取組10名 販売額:10億円※R4年度



竹田市ファーマーズスクール トマトコース 研修制度

部会が選出した技術力の高い
 精鋭6名が就農コーチとなり、
 圃場にて栽培技術指導を行います



全戸園回り



目揃え会



青年部活動

- ・部会員相互の技術力を高めるため、栽培講習会や目揃え会を実施
- ・新規就農者、後継者育成のため青年部活動を行っています

全力でサポートします！

●竹田市の支援策

- 就農実践研修者家賃助成事業
 ファーマーズスクールの研修中、市内で民間の賃貸住宅（アパート含む）を借りる場合、月額家賃の1/2（上限25,000円）を助成。
- 空き家バンクの活用
 ファーマーズスクールの研修先を踏まえ、市内の住居を確保するため空き家バンクを活用。
- 空き家改修事業補助金
 空き家バンクで物件を購入した際に、改修に係る費用の一部を助成。補助対象経費1/2、上限100万円、転入して1年未満の方が対象。
- 子育て応援給付金
 18歳以下の児童1人あたり2万円を給付。

●産地が求める人材

- ・トマトを栽培する意欲のある方
- ・トマトが好きな方
- ・地域行事、イベント等で交流を深められる方
- ・竹田の夏秋産地を一緒に盛り上げてくれる方

竹田市ファーマーズスクール トマトコース
 ・入校募集期間（10月～9月）

研修生
2組4名
 募集中!!



●問い合わせ先

JAおおいた豊肥営農経済センター 営農支援課
 〒878-0026竹田市大字飛田川2095番地
 TEL :0974-63-1016
 FAX :0974-63-4484

竹田市役所 農政課
 〒878-8555 竹田市会々1650番地
 TEL:0974-63-4805
 FAX:0974-63-3990
 メール:nourin@city.taketa.lg.jp
 HP:https://taketa-support.jp

お問い合わせ先

